

建築物エネルギー消費性能基準等における一次エネルギー消費量算定方法の変更について

平成 28 年 10 月

第四章「暖冷房設備」第八節「ルームエアコンディショナー付床暖房」の一部を下記のように変更します。

<p style="text-align: center;">変更前 Ver.03 (エネルギー消費性能計算プログラム (住宅版) Ver.2.0)</p>	<p style="text-align: center;">変更後 Ver.04 (エネルギー消費性能計算プログラム (住宅版) Ver.2.1)</p>
<p>第八節 ルームエアコンディショナー付温水床暖房 (略)</p> <p>7.2 圧縮機の消費電力量 (略)</p> <p>日付<i>d</i>の時刻<i>t</i>における圧縮機の圧縮効率$\eta_{d,t}$は、式(5)により表される。 $\eta_{d,t} = -0.014 \times q_{out,H,hs,d,t}^2 + 0.150 \times q_{out,H,hs,d,t} + 0.347 \quad (5)$</p> <p>日付<i>d</i>の時刻<i>t</i>における 1 時間当たりの熱源機暖房出力$Q_{out,H,hs,d,t}$は、<u>式(13)</u>により表される。 <u>式(13)</u> 略 (以下、式番号の修正は省略)</p> <p>(略)</p> <p>7.5.2 熱源機の温水床暖房部の熱需要 (略)</p>	<p>第八節 ルームエアコンディショナー付温水床暖房 (略)</p> <p>7.2 圧縮機の消費電力量 (略)</p> <p>日付<i>d</i>の時刻<i>t</i>における圧縮機の圧縮効率$\eta_{d,t}$は、式(5)により表される。 $\eta_{d,t} = -0.9645 \times \left(\frac{q_{out,H,hs,d,t} \times 1000}{q_{max,H,hs}} \right)^2 + 1.245 \times \left(\frac{q_{out,H,hs,d,t} \times 1000}{q_{max,H,hs}} \right) + 0.347 \quad (5)$ ここで、 $q_{max,H,hs}$: 熱源機の最大暖房能力(W) である。</p> <p>日付<i>d</i>の時刻<i>t</i>における 1 時間当たりの熱源機暖房出力$Q_{out,H,hs,d,t}$は、<u>式(14)</u>により表される。 <u>式(14)</u> 略 (以下、式番号の修正は省略)</p> <p>(略)</p> <p>7.5.2 熱源機の温水床暖房部の熱需要 (略)</p>

表 4 係数 $L_{pp,ex,R}$ 及び $L_{pp,in,R}$

	居間 食堂	台所	主寝室	子供室 1	子供室 2
$L_{pp,ex,R}$	10.06	17.80	0.00	0.00	0.00
$L_{pp,in,R}$	0.00	0.00	16.54	12.90	20.30

(以下、略)

表 4 係数 $L_{pp,ex,R}$ 及び $L_{pp,in,R}$

	暖冷房区画の番号			
	1	3	4	5
	居間 食堂 台所	主寝室	子供室 1	子供室 2
$L_{pp,ex,R}$	27.86	0.00	0.00	0.00
$L_{pp,in,R}$	0.00	16.54	12.90	20.30

(以下、略)